

平成 25 年度学部長裁量経費（プロジェクト経費）
「卒業生による保健体育科教員を目指す学生への特別講義」報告

昨年度に引き続き卒業生を講師に招き、平成 26 年 2 月 8 日（土）～9 日（日）、表記の特別講義を開催いたしました。

今年度は、永見美千子先生（島根県東部発達障害者支援センター、昭和 61 年卒）、浜田葉子先生（浜田市立和田小学校教諭、平成 2 年卒）清田美紀先生（広島県教育委員会指導主事、平成 5 年卒）、増田美奈先生（島根県社会福祉協議会、平成 10 年卒）の 4 名を講師に迎え、2 日間にわたり大変有意義な講義及び実技指導を行っていただきました。

今回は前半部分で「障がい者と体育・スポーツ」に関する講義やワークショップ、後半部分で学校体育における「体づくり運動」や「ダンス授業」に関する講義及び実技を行いました。

当日は、健康・スポーツ教育専攻全学生、大学院健康系コース院生、1 年短期履修コース現職教員及び講座教員が参加し、活発な質疑応答が展開されました。また、参加学生にはレポートの提出を求め、講師の先生方に送付いたしました。レポートを見ると、上級生に進むほど本学部で学んだ教師力が身につけてきたことを感じとることができました。

なお、本特別講義は体験活動（専攻別体験）として時間認定するとともに、4 年生の教職実践演習プログラムの一環として実施しました。

講義（実技）内容は以下のとおりです。

2 月 8 日（土）

増田美奈先生	『障がい者スポーツについて』
永見美千子先生	『学びのスタイルと体育－発達障がいの理解－』
清田美紀先生	『保健体育の授業づくりについて－体づくり運動を中心に－』
浜田葉子先生	

2 月 9 日（日）

浜田葉子先生	『小学校におけるダンス授業の展開』
清田美紀先生	